## 東京都立若葉総合高等学校 平成30年度 教科:「国語科」科目:「国語総合(現代文)」 年間授業計画

教科:国語科 科目:国語総合(現代文) 単位数:2単位

対象学年組: (第1学年A組~F組)

教科担当者: (依田詩織:A、B、C) (法邑拓也:D、E、F) 使用教科書: (『国語総合 改訂版』 筑摩書房) 使用教材 : (『カラー版 新国語便覧』 第一学習社)

|         | 使用教材 :(『カフー版 新国語便覧』 指導内容      | 第一字省社) 科目「国語総合(現代文)」の具体的な指導目標                                                                                                         | 評価の観点・方法                 | 予定<br>時数 |
|---------|-------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|----------|
| 4<br>月  | 随想『ある時間、待ってみてください』他           | ・実体験や身近な風物から導き出される問題提議の意外性と、それに関する考<br>察の展開の妙とを味わう。<br>・概念の区分け、空白部分の読み取りなどの方法を習得する。                                                   | 小テスト・定期考査・提出<br>物・授業への参加 | 3        |
| 5月      | 評論一『水の東西』他                    | ・文章の論理展開を追いながら、その論旨を正確に読み取る能力を身につけ、<br>論理的思考を養う。<br>・筆者の主張に対し、自分なりの意見をもつ。                                                             | 小テスト・定期考査・提出<br>物・授業への参加 | 6        |
| 6 月     | 小説一『羅生門』他                     | ・文脈の中でことばの意味を類推し、読み手として小説に参加する楽しみを味<br>わう。<br>・登場人物の心理を表現に即して読み取り、自らの生き方と照らし合わせる。                                                     | 小テスト・定期考査・提出<br>物・授業への参加 | 8        |
| 7<br>月  | 小説一『羅生門』他                     | ・文脈の中でことばの意味を類推し、読み手として小説に参加する楽しみを味<br>わう。<br>・登場人物の心理を表現に即して読み取り、自らの生き方と照らし合わせる。                                                     | 小テスト・定期考査・提出<br>物・授業への参加 | 3        |
| 9 月     | 評論二『話を複雑にすることの効用』他            | ・文章の論理展開を追いながら、その論旨を正確に読み取る能力を身につけ、<br>論理的思考力を養う。<br>・筆者の主張に対し、自分なりの意見をもつ。                                                            | 小テスト・定期考査・提出<br>物・授業への参加 | 5        |
| 10月     | 小説二『清兵衛と瓢箪』他                  | ・作品の背景にある時代状況や、非日常的な世界を理解しながら人物の心理や<br>情景描写を読み味わう能力を習得する。<br>・作者についての知識を身につけ、関連作品や同時代の作家への関心を高め<br>る。                                 | 小テスト・定期考査・提出<br>物・授業への参加 | 8        |
| 11 月    | 評論三『言語と文化』他<br>短歌・俳句『恋の歌を読む』他 | ・文章の論理展開を追いながら、その論旨を正確に読み取る能力を身につけ、<br>論理的思考力を養う。<br>・筆者の主張に対し、自分なりの意見をもつ。<br>・日本の伝統的な短詩形である短歌・俳句についての知識を深めるとともに、<br>その表現についての理解を深める。 | 小テスト・定期考査・提出<br>物・授業への参加 | 9        |
| 12<br>月 | 短歌・俳句『恋の歌を読む』他                | <ul><li>・日本の伝統的な短誇形である短歌・俳句についての知識を深めるとともに、その表現についての理解を深める。</li><li>・短歌や俳句に親しもうとする姿勢を養う。</li></ul>                                    | 小テスト・定期考査・提出<br>物・授業への参加 | 4        |
| 1 月     | 評論四『情報が世界を動かす』他               | ・文章の論理展開を追いながら、その論旨を正確に読み取る能力を身につけ、<br>論理的思考力を養う。<br>・筆者の主張に対し、自分なりの意見をもつ。                                                            | 小テスト・定期考査・提出<br>物・授業への参加 | 5        |
| 2 月     | 評論五『ホンモノのおカネの作り方』他            | ・文章の論理展開を追いながら、その論旨を正確に読み取る能力を身につけ、<br>論理的思考力を養う。<br>・筆者の主張に対し、自分なりの意見をもつ。                                                            | 小テスト・定期考査・提出<br>物・授業への参加 | 8        |
| 3 月     | 詩『二十億光年の孤独』他                  | ・詩を味読することによって言語感覚を磨き、豊かな感受性を養う。                                                                                                       | 小テスト・定期考査・提出<br>物・授業への参加 | 4        |